

Girls to Girls プロジェクト

チェンマイ県のバン・メーランカムスクールでは、給食時間は全員が給食室に集まり、一緒に和気あいあいと食事をします。高学年の子が給食当番として、給食の準備や盛り付けを担当し、配膳が終わると全員で食事への感謝を唱えてから食事をします。献立はご飯と学校農園で作った野菜と少しの肉類との炒め物など、質素なものがほとんどです。子どもたちの使用する食器は、タイの学校などでよく使われているアルミの大皿です。

しかし、長年使用していた食器の破損が著しく、数が揃わないので最近では全員が一堂に会して食べることが出来なくなってしまいました。学校にはそれを補う余裕がないので、低学年から順にバラバラに食べていますが、高学年が待っているので落ち着いて食事をすることができません。また、女子寮の床がコンクリートむき出しで冷たく、子どもたちの体が冷える上に掃除もしにくいという状況で、改善が必要な状況です。

この食器と女子寮の床の補修事業のために、横浜女学院の有志の方々が秋の文化祭でバザーを開催して下さることになりました。女生徒から女生徒へ「Girls to Girls プロジェクト」です。

11月初め、横浜女学院の文化祭終了後にバザーの売り上げを届けていただいたので、さっそくタイに送金しました。12月初めに新しい食器を使っている子どもたちの写真が送られてきました。ピカピカの食器に子どもたちの顔も輝いて見えました。

女子寮の床も間もなく工事が始まります。



破損した食器を持って並ぶ子どもたち



バラバラに食事をする子どもたち



新しい食器で全員そろって給食の時間
給食室は現在工事のため、寮の子どもたちの食堂で食べています



自分の食器は自分で洗います



新しい食器で記念撮影



アジアの女性と子どもネットワーク

〒231-0015 横浜市中区尾上町3-39

尾上町ビル9F YAAIC内

Tel/FAX 045-650-5430 E-mail : awc@h6.dion.ne.jp

URL : <http://www.awcnetwork.org>

AWC
Asian Women & Children's Network